

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	障がい者差別解消・虐待防止対策支援(権利擁護支援)事業			整理番号	1306-014
第2次 総合計画体系	政策目標	1 健やかに暮らせるまち		担当部署	福祉課
	分野別施策	5 障がい者支援の充実		所属長	森本 志子
	主な施策	1 障がいに対する理解や配慮の促進		電話番号	82-6306
根拠法令等	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 障害者虐待防止法				
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	平成24年度	<input type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input checked="" type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 具体的に誰(なに)を	身体知的精神の障がいのある人やその他の心身の機能に障がいのある人で障がいや社会的な障壁により日常生活や社会生活が困難で支援が必要な人	対象者	障がい者・児
事務事業の目的 どのような状態にしたいのか	差別や虐待により障がい者の権利や尊厳がおびやかされることを防ぎ、安心して暮らし、社会参加ができ、豊かな共生社会を作る。		
事務事業の内容 どのような方法・手段で 事務事業を行ったか	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消法に基づく相談の受付 差別に関する広報・啓発 ・虐待防止センターを設置し、24時間対応(ワークサポートやまなみへ委託) 1.養護者、障害者福祉支援施設従事者、使用者による障がい者虐待に関する通報・届出の受理 2.養護者による障がい者虐待の防止及び養護者による障がい者虐待を受けた障がい者のための相談指導及び助言 3.障がい者虐待の防止及び養護者に対する支援に関する広報・啓発。 ○虐待の相談・通報の受付 緊急性の確認、障がい者の安全確認、事実確認→対応方針を決め、コアメンバーで検討→事実確認・訪問→ケース会議→立ち入り調査し、今後の支援を検討する。 ○施設での虐待 県へ報告 		
事務事業の成果 結果・実績はどうか	障害者差別・虐待案件が発生すれば、迅速に関係機関でケース会議を実施し、関係機関の連携を密にすることで支援体制が構築され、適切なより良い支援になる。		
特記事項	令和4年度 差別件数 0件 虐待件数 0件(相談1件のみ)		

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度	令和4年度(評価対象年度)	令和5年度(見込)
事業費【(a)～(e)の合計】	370,800 <small>うち繰越分↓ 0</small>	389,800 <small>うち繰越分↓ 0</small>	340,000 <small>うち繰越分↓ 0</small>
財源内訳	国庫支出金(a)	170,000 <small>うち繰越分↓</small>	170,000 <small>うち繰越分↓</small>
	県支出金(b)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	地方債(c)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	その他(d)	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	うち受益者負担	<small>うち繰越分↓</small>	<small>うち繰越分↓</small>
	一般財源(e)	200,800 <small>うち繰越分↓</small>	219,800 <small>うち繰越分↓</small>
特定財源の名称・金額	地域生活支援事業補助金 170,000円		
令和4年度 経費の内訳 事務事業に係る経費の詳細	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 4 障害福祉費 需用費(消耗品費) 49,800円 虐待防止センター委託料 340,000円		
備考			